

番号	対応する計画上の記載	番号	C初期アウトカム	C初期アウトカム指標	番号	B中間アウトカム	B中間アウトカム指標	番号	A分野アウトカム	A分野アウトカム指標
1	第4章第1節	1	基礎疾患および危険因子の管理ができています。	C101喫煙率 C102禁煙外来を行っている医療機関数 C103ニコチン依存管理科を算定する患者数 C104ハイリスク飲酒者の割合 C105健診受診率 C106高血圧性疾患患者の年齢調整外来受療率 C107脂質異常症患者の年齢調整外来受療率 C108特定健診受診者のうちメタボリックシンドローム該当者数・予備群者数	1	【予防】 脳卒中の発症を予防できている	B101脳血管疾患により救急搬送された患者数 B102脳血管疾患の受療率（入院・外来）	1	脳卒中による死亡が減少している	A101脳血管疾患の年齢調整死亡率 A102脳卒中標準化死亡比（脳出血・脳梗塞・全体） A103健康寿命
2	第4章第1節	2	初期症状出現時における適切な対応について本人および家族等が理解し実践できている。	C201初期症状と適切な対応について知っている住民数	2	【救護】 患者ができるだけ早期に専門医療機関へ搬送される	B201救急要請（覚知）から医療機関への取寄までに要した平均時間	1	脳卒中による死亡が減少している	A101脳血管疾患の年齢調整死亡率 A102脳卒中標準化死亡比（脳出血・脳梗塞・全体） A103健康寿命
3	第4章第2節第2項	3	突然の症状出現時に、急性期医療を担う医療機関への受診勧奨指示ができています。	C301神経・脳血管領域の一次診療を行う医療機関数	3	【急性期】 発症後早期に専門的な治療・リハビリテーションを受けることができる	B301脳梗塞に対するt-PAによる血栓溶解法の実施件数 B302脳梗塞に対する脳血管内治療（経皮的脳血栓回収療養等）の実施件数 B303くも膜下出血に対する脳動脈瘤クリッピング術の実施件数 B304くも膜下出血に対する脳動脈瘤コイル塞栓術の実施件数 B305脳卒中患者に対する嚥下訓練の実施件数 B306脳卒中患者に対する早期リハビリテーションの実施件数 B307脳卒中患者に対する地域連携計画作成等の実施件数	1	脳卒中による死亡が減少している	A101脳血管疾患の年齢調整死亡率 A102脳卒中標準化死亡比（脳出血・脳梗塞・全体） A103健康寿命
4	第4章第1節	4	特定健診・特定保健指導を受けることができます。	C401特定保健指導対象者数・修了者数	4	【回復期】 身体機能の早期改善のための集中的リハビリテーションを受けることができる	B401脳卒中患者に対する嚥下訓練の実施件数 B402脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数 B403脳卒中患者における地域連携計画等の実施件数 B404ADL改善率 B405在宅等生活の場に復帰した患者の割合	2	脳血管疾患患者が日常生活の場での高い生活を送ることができる	A201在宅等生活の場に復帰した脳血管疾患患者の機能的自立度 A202脳卒中を再発した者の割合
5	第4章第2節第1項	5	本人および家族等が発症後速やかに救急搬送要請ができています。	C501発症後速やかに救急搬送要請できた件数	5	【維持期】 日常生活への復帰、生活機能維持・向上のためのリハビリテーションを受けることができる	B501訪問リハビリを受ける利用者数 B502通所リハビリを受ける利用者数 B503脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数 B504脳卒中患者における地域連携計画作成等の実施件数	5	脳血管疾患患者が日常生活の場での高い生活を送ることができる	A201在宅等生活の場に復帰した脳血管疾患患者の機能的自立度 A202脳卒中を再発した者の割合
6	第4章第2節第1項	6	救急救命士が、地域のメディカルコントロール協議会が定めた活動プロトコルに沿って適切な観察・判断・処置ができています。	C601救急隊の救急救命士運用率	6	【回復期】 身体機能の早期改善のための集中的リハビリテーションを受けることができる	B401脳卒中患者に対する嚥下訓練の実施件数 B402脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数 B403脳卒中患者における地域連携計画等の実施件数 B404ADL改善率 B405在宅等生活の場に復帰した患者の割合	2	脳血管疾患患者が日常生活の場での高い生活を送ることができる	A201在宅等生活の場に復帰した脳血管疾患患者の機能的自立度 A202脳卒中を再発した者の割合
7	第4章第2節第1項	7	急性期医療を担う医療機関へ迅速に搬送できる体制が整っている。	C701脳血管疾患により救急搬送された圏域外への搬送率	3	【急性期】 発症後早期に専門的な治療・リハビリテーションを受けることができる	B301脳梗塞に対するt-PAによる血栓溶解法の実施件数 B302脳梗塞に対する脳血管内治療（経皮的脳血栓回収療養等）の実施件数 B303くも膜下出血に対する脳動脈瘤クリッピング術の実施件数 B304くも膜下出血に対する脳動脈瘤コイル塞栓術の実施件数 B305脳卒中患者に対する嚥下訓練の実施件数 B306脳卒中患者に対する早期リハビリテーションの実施件数 B307脳卒中患者に対する地域連携計画作成等の実施件数	1	脳卒中による死亡が減少している	A101脳血管疾患の年齢調整死亡率 A102脳卒中標準化死亡比（脳出血・脳梗塞・全体） A103健康寿命
8	第4章第2節第2項	8	脳卒中の急性期医療に対応できる体制が整備されている。	C801神経内科医師数 C802脳神経外科医師数 C803脳卒中の専用病室を有する病院数・病床数 C804脳梗塞に対するt-PAによる血栓溶解法の実施可能な病院数 C805経皮的選択的脳血栓回収療法（脳梗塞に対する血栓回収術）が実施可能な病院数	3	【急性期】 発症後早期に専門的な治療・リハビリテーションを受けることができる	B301脳梗塞に対するt-PAによる血栓溶解法の実施件数 B302脳梗塞に対する脳血管内治療（経皮的脳血栓回収療養等）の実施件数 B303くも膜下出血に対する脳動脈瘤クリッピング術の実施件数 B304くも膜下出血に対する脳動脈瘤コイル塞栓術の実施件数 B305脳卒中患者に対する嚥下訓練の実施件数 B306脳卒中患者に対する早期リハビリテーションの実施件数 B307脳卒中患者に対する地域連携計画作成等の実施件数	1	脳卒中による死亡が減少している	A101脳血管疾患の年齢調整死亡率 A102脳卒中標準化死亡比（脳出血・脳梗塞・全体） A103健康寿命
9	第4章第2節第4項	9	誤嚥性肺炎等の合併症の予防及び治療が行える体制が整備されている。	C901口腔機能管理を受ける患者数（急性期）	3	【急性期】 発症後早期に専門的な治療・リハビリテーションを受けることができる	B301脳梗塞に対するt-PAによる血栓溶解法の実施件数 B302脳梗塞に対する脳血管内治療（経皮的脳血栓回収療養等）の実施件数 B303くも膜下出血に対する脳動脈瘤クリッピング術の実施件数 B304くも膜下出血に対する脳動脈瘤コイル塞栓術の実施件数 B305脳卒中患者に対する嚥下訓練の実施件数 B306脳卒中患者に対する早期リハビリテーションの実施件数 B307脳卒中患者に対する地域連携計画作成等の実施件数	1	脳卒中による死亡が減少している	A101脳血管疾患の年齢調整死亡率 A102脳卒中標準化死亡比（脳出血・脳梗塞・全体） A103健康寿命
10	第4章第2節第4項	10	廃用症候群を予防し、早期に自立できるリハビリテーション実施体制が整備されている。	C1001リハビリテーションが実施可能な医療機関数	4	【回復期】 身体機能の早期改善のための集中的リハビリテーションを受けることができる	B401脳卒中患者に対する嚥下訓練の実施件数 B402脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数 B403脳卒中患者における地域連携計画等の実施件数 B404ADL改善率 B405在宅等生活の場に復帰した患者の割合	2	脳血管疾患患者が日常生活の場での高い生活を送ることができる	A201在宅等生活の場に復帰した脳血管疾患患者の機能的自立度 A202脳卒中を再発した者の割合
11	第4章第2節第4項	11	回復期の医療機関等との連携体制が構築されている。	C1101脳卒中地域クリティカルパスを導入している医療機関数	4	【回復期】 身体機能の早期改善のための集中的リハビリテーションを受けることができる	B401脳卒中患者に対する嚥下訓練の実施件数 B402脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数 B403脳卒中患者における地域連携計画等の実施件数 B404ADL改善率 B405在宅等生活の場に復帰した患者の割合	2	脳血管疾患患者が日常生活の場での高い生活を送ることができる	A201在宅等生活の場に復帰した脳血管疾患患者の機能的自立度 A202脳卒中を再発した者の割合
12	第4章第2節第3項	12	自宅退院困難者に対する医療施設や地域の保健医療福祉サービスとの連携が強化されている。	C1201地域のサービスとの連携窓口を設置している医療機関数	4	【回復期】 身体機能の早期改善のための集中的リハビリテーションを受けることができる	B401脳卒中患者に対する嚥下訓練の実施件数 B402脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数 B403脳卒中患者における地域連携計画等の実施件数 B404ADL改善率 B405在宅等生活の場に復帰した患者の割合	2	脳血管疾患患者が日常生活の場での高い生活を送ることができる	A201在宅等生活の場に復帰した脳血管疾患患者の機能的自立度 A202脳卒中を再発した者の割合
13	第4章第2節第4項	13	専門医療スタッフにより集中的なリハビリテーションが実施可能な医療機関が整備されている。	C1301回復期リハビリテーション病床数 C1302理学療法士数、作業療法士数、言語聴覚士数	4	【回復期】 身体機能の早期改善のための集中的リハビリテーションを受けることができる	B401脳卒中患者に対する嚥下訓練の実施件数 B402脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数 B403脳卒中患者における地域連携計画等の実施件数 B404ADL改善率 B405在宅等生活の場に復帰した患者の割合	2	脳血管疾患患者が日常生活の場での高い生活を送ることができる	A201在宅等生活の場に復帰した脳血管疾患患者の機能的自立度 A202脳卒中を再発した者の割合
14	第4章第2節第4項	14	再発予防の治療や基礎疾患・危険因子の管理、合併症への対応が可能な体制が整備されている。	C1401脳卒中リハビリテーション認定看護師数	4	【回復期】 身体機能の早期改善のための集中的リハビリテーションを受けることができる	B401脳卒中患者に対する嚥下訓練の実施件数 B402脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数 B403脳卒中患者における地域連携計画等の実施件数 B404ADL改善率 B405在宅等生活の場に復帰した患者の割合	2	脳血管疾患患者が日常生活の場での高い生活を送ることができる	A201在宅等生活の場に復帰した脳血管疾患患者の機能的自立度 A202脳卒中を再発した者の割合
15	第4章第2節第4項	15	誤嚥性肺炎等の合併症の予防および治療が行える体制が整備されている。	C1501回復期に口腔機能管理が実施可能な医療機関数	4	【回復期】 身体機能の早期改善のための集中的リハビリテーションを受けることができる	B401脳卒中患者に対する嚥下訓練の実施件数 B402脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数 B403脳卒中患者における地域連携計画等の実施件数 B404ADL改善率 B405在宅等生活の場に復帰した患者の割合	2	脳血管疾患患者が日常生活の場での高い生活を送ることができる	A201在宅等生活の場に復帰した脳血管疾患患者の機能的自立度 A202脳卒中を再発した者の割合
16	第4章第2節第3項	16	急性期および維持期の医療機関や施設、地域の保健医療福祉サービスとの連携体制が構築されている。	C1601脳卒中地域クリティカルパスを導入している医療機関数 C1602医療ソーシャルワーカー数	4	【回復期】 身体機能の早期改善のための集中的リハビリテーションを受けることができる	B401脳卒中患者に対する嚥下訓練の実施件数 B402脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数 B403脳卒中患者における地域連携計画等の実施件数 B404ADL改善率 B405在宅等生活の場に復帰した患者の割合	2	脳血管疾患患者が日常生活の場での高い生活を送ることができる	A201在宅等生活の場に復帰した脳血管疾患患者の機能的自立度 A202脳卒中を再発した者の割合
17	第4章第2節第4項	17	生活機能の維持・向上のためのリハビリテーションが提供される体制が整備されている。	C1701リハビリテーションが実施可能な医療機関数 C1702訪問リハビリを提供している事業所数 C1703通所リハビリを提供している事業所数 C1704老人保健施設定員数	5	【維持期】 日常生活への復帰、生活機能維持・向上のためのリハビリテーションを受けることができる	B501訪問リハビリを受ける利用者数 B502通所リハビリを受ける利用者数 B503脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数 B504脳卒中患者における地域連携計画作成等の実施件数	5	脳血管疾患患者が日常生活の場での高い生活を送ることができる	A201在宅等生活の場に復帰した脳血管疾患患者の機能的自立度 A202脳卒中を再発した者の割合
18	第4章第2節第3項	18	再発予防の治療や基礎疾患・危険因子の管理、合併症への対応が可能な体制が整備されている。	C1801訪問看護を受ける患者数	5	【維持期】 日常生活への復帰、生活機能維持・向上のためのリハビリテーションを受けることができる	B501訪問リハビリを受ける利用者数 B502通所リハビリを受ける利用者数 B503脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数 B504脳卒中患者における地域連携計画作成等の実施件数	5	脳血管疾患患者が日常生活の場での高い生活を送ることができる	A201在宅等生活の場に復帰した脳血管疾患患者の機能的自立度 A202脳卒中を再発した者の割合
19	第4章第2節第4項	19	誤嚥性肺炎等の合併症の予防および治療が行える体制が整備されている。	C1901訪問歯科衛生指導を受ける患者数	5	【維持期】 日常生活への復帰、生活機能維持・向上のためのリハビリテーションを受けることができる	B501訪問リハビリを受ける利用者数 B502通所リハビリを受ける利用者数 B503脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数 B504脳卒中患者における地域連携計画作成等の実施件数	5	脳血管疾患患者が日常生活の場での高い生活を送ることができる	A201在宅等生活の場に復帰した脳血管疾患患者の機能的自立度 A202脳卒中を再発した者の割合
20	第4章第2節第3項	20	回復期および急性期の医療機関等との連携体制が構築されている。	C2001入院支援を行っている医療機関数	5	【維持期】 日常生活への復帰、生活機能維持・向上のためのリハビリテーションを受けることができる	B501訪問リハビリを受ける利用者数 B502通所リハビリを受ける利用者数 B503脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数 B504脳卒中患者における地域連携計画作成等の実施件数	5	脳血管疾患患者が日常生活の場での高い生活を送ることができる	A201在宅等生活の場に復帰した脳血管疾患患者の機能的自立度 A202脳卒中を再発した者の割合
第4章第2節第6項 第4章第2節第7項 第4章第3節	その他	その他	・小児期、若年期から配慮が必要な脳卒中への対策 ・脳卒中の研究推進について							

第4章第2節第6項 第4章第2節第7項 第4章第3節	その他	・小児期、若年期から配慮が必要な脳卒中への対策 ・脳卒中の研究推進について
----------------------------------	-----	--